



2020年3月期 決算短信(日本基準)(連結)

2020年4月23日

上場会社名 株式会社 ディスコ
 コード番号 6146 URL <http://www.disco.co.jp/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 関家 一馬

問合せ先責任者 (役職名) IR室長

(氏名) 小澤 伸一郎

TEL 03-4590-1111

定時株主総会開催予定日 2020年6月23日

配当支払開始予定日

2020年6月24日

有価証券報告書提出予定日 2020年6月23日

決算補足説明資料作成の有無 : 有

決算説明会開催の有無 : 有 (証券アナリスト・機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期の連結業績(2019年4月1日～2020年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期	141,083		36,451		38,314		27,653	
2019年3月期	147,500	11.9	38,645	24.2	38,974	26.0	28,824	22.5

(注) 包括利益 2020年3月期 26,498百万円 (%) 2019年3月期 27,615百万円 (29.0%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり 当期純利益	自己資本当期純利 益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2020年3月期	769.56	765.58	12.7	14.4	25.8
2019年3月期	802.35	798.11	13.6	15.1	26.2

(参考) 持分法投資損益 2020年3月期 398百万円 2019年3月期 293百万円

(注) 当連結会計年度の期首より、「収益認識に関する会計基準」等を適用し、当該基準等に基づき収益を認識しております。このため、当該基準等適用前の前連結会計年度の実績値に対する増減率は記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年3月期	274,325	226,890	82.2	6,273.56
2019年3月期	258,180	220,109	84.8	6,091.72

(参考) 自己資本 2020年3月期 225,539百万円 2019年3月期 218,852百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2020年3月期	31,299	25,660	10,580	79,782
2019年3月期	27,311	14,513	12,982	85,351

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当 率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2019年3月期		114.00		208.00	322.00	11,568	40.1	5.5
2020年3月期		91.00		347.00	438.00	15,744	56.9	7.2
2021年3月期(予想)								

(注) 現時点において配当予想額は未定です。

3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日～2020年6月30日)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり当期 純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第1四半期	33,700	2.9	7,600	6.7	7,700	4.8	5,500	4.3	152.99

注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 以外の会計方針の変更 : 有
 会計上の見積りの変更 : 無
 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料P.10「3. 連結財務諸表及び主な注記(5)連結財務諸表に関する注記事項(会計方針の変更)」をご参照ください。

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年3月期	35,955,771 株	2019年3月期	35,931,071 株
期末自己株式数	2020年3月期	5,000 株	2019年3月期	4,823 株
期中平均株式数	2020年3月期	35,934,473 株	2019年3月期	35,924,564 株

(参考) 個別業績の概要

1. 2020年3月期の個別業績(2019年4月1日～2020年3月31日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期	118,295		27,298		32,059		24,621	
2019年3月期	124,490	12.3	29,341	24.5	41,582	1.8	33,103	9.1

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期	685.18	681.63
2019年3月期	921.47	916.60

(注) 当事業年度の期首より、「収益認識に関する会計基準」等を適用し、当該基準等に基づき収益を認識しております。このため、当該基準等適用前の前事業年度の実績値に対する増減率は記載しておりません。

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年3月期	237,159	201,533	84.5	5,572.11
2019年3月期	227,776	194,681	85.0	5,388.08

(参考) 自己資本 2020年3月期 200,321百万円 2019年3月期 193,573百万円

2. 2021年3月期の個別業績予想(2020年4月1日～2020年6月30日)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第1四半期	28,600	3.3	5,900	3.7	9,100	6.1	7,300	10.3	203.06

決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P.3「1. 経営成績等の概況(4)今後の見通し」をご覧ください。

(決算補足説明資料の入手方法について)

決算補足説明資料は、2020年4月23日に当社Webサイトに公開する予定です。

<http://www.disco.co.jp/jp/ir/index.html>

(参考)受注および出荷の実績(連結)

1. 2020年3月期の受注状況

当社グループの当連結会計年度における受注状況は次のとおりであります。

	受注高	受注残高
	百万円	百万円
2020年3月期	151,869	48,996

(注)上記の金額には、消費税は含まれておりません。

また、受注残高には出荷済み且つ未検収の金額が含まれております。

2. 2020年3月期の出荷実績

当社グループの当連結会計年度における出荷実績は次のとおりであります。

	出荷額	受注残高のうち未出荷分
	百万円	百万円
2020年3月期	139,220	27,093

(注)上記の金額には、消費税は含まれておりません。

また、受注残高には出荷済みの金額は含まれておりません。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	2
(4) 今後の見通し	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 連結貸借対照表	4
(2) 連結損益及び包括利益計算書	6
(3) 連結株主資本等変動計算書	7
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	9
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(会計方針の変更)	10
(セグメント情報等)	10
(1株当たり情報)	12
(重要な後発事象)	12

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当社グループは、当連結会計年度より「収益認識に関する会計基準」等（以下、収益認識会計基準等）を適用しました。

これにより、当期（2019年4月1日～2020年3月31日）と比較対象となる前期（2018年4月1日～2019年3月31日）の収益認識基準が異なるため、経営成績に関する説明においては前期比増減を記載しておりません。

顧客である半導体メーカーの設備投資は、上期において慎重な姿勢が続いたものの、下期から一部量産用途において投資再開の動きが見られたことなどから、精密加工装置の出荷額は底堅く推移しました。また、消耗品である精密加工ツールは、顧客の設備稼働率に持ち直しの動きなどが見られ、出荷は高水準で推移しました。

こうした状況のなか、当期の売上高は1,410億83百万円となりました。

損益については、製品構成の変化などの影響によりG P率は高水準となりましたが、売上高の水準が若干低下したことにより、利益水準や収益性は以下の通りとなりました。

売上高	1,410億83百万円	（前期は1,475億円）		
営業利益	364億51百万円	営業利益率	25.8%	（前期は386億45百万円）
経常利益	383億14百万円	経常利益率	27.2%	（前期は389億74百万円）
親会社株主に帰属する当期純利益	276億53百万円	純利益率	19.6%	（前期は288億24百万円）
4年累計経常利益率	27.4%			（前期は26.7%）

なお、当期時点で「4年累計経常利益率」は27.4%（前期は26.7%）となり、当社の目指すべき目標の一つである「4年累計経常利益率20%以上」を4期連続で達成しました。

(2) 当期の財政状態の概況

当連結会計年度末の総資産は、前連結会計年度末（以下、前期末）と比べ161億45百万円増加して2,743億25百万円となりました。これは主に桑畑工場A棟Dゾーンや茅野工場新棟などの取得により、有形固定資産が増加したことによるものです。また、収益認識会計基準等の適用に伴う会計方針の変更により、製品在庫を中心にたな卸資産が増加し、売掛金が減少しております。

負債は、前期末と比べ93億64百万円増加して474億35百万円となりました。これは主に収益認識会計基準等の適用に伴う会計方針の変更により、流動負債その他に含まれる前受金が増加したことによるものです。

純資産は、前期末と比べ67億81百万円増加して2,268億90百万円となり、自己資本比率は前期末から2.6ポイント低下の82.2%となりました。

これらの資本構成の結果、各指標は以下の通りとなりました。

総資産利益率（ROA）	10.4%	（前期は11.2%）
自己資本利益率（ROE）	12.7%	（前期は13.6%）
4年累計ROA（Return On Risk Assets）	35.3%	（前期は36.3%）
自己資本比率	82.2%	（前期は84.8%）

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

営業活動によるキャッシュ・フローは、312億99百万円の収入となりました。（前期比 14.6%増）

これは、主に税金等調整前当期純利益や減価償却費の計上と法人税等の支払いによるものです。

投資活動によるキャッシュ・フローは、256億60百万円の支出となりました。（前期比 76.8%増）

これは、主に桑畑工場A棟Dゾーンや茅野工場新棟などの有形固定資産の取得による支出によるものです。

財務活動によるキャッシュ・フローは、105億80百万円の支出となりました。（前期比 18.5%減）

これは、主に配当金の支払いによるものです。

これらの結果、当期末の現金及び現金同等物の残高は、797億82百万円となりました。（前期末から55億68百万円の減少）また、「営業活動によるキャッシュ・フロー」と「投資活動によるキャッシュ・フロー」を合算した「フリー・キャッシュ・フロー」は56億39百万円となりました。

(4) 今後の見通し

半導体・電子部品業界において顧客の投資意欲が短期間で激しく変動することから需要予測が困難なため、業績予想の開示方法については、「1 四半期先までの開示」としております。

2021年3月期第1 四半期の連結業績は、売上高337億円、営業利益76億円、経常利益77億円、親会社株主に帰属する四半期純利益55億円と予想しております。

なお、2021年3月期第1 四半期の出荷額は、491億円と予想しております。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、当面は、日本基準で連結財務諸表を作成する方針であります。

なお、国際会計基準の適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当連結会計年度 (2020年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	91,380	87,909
受取手形及び売掛金	34,900	25,614
商品及び製品	6,940	17,318
仕掛品	12,585	14,373
原材料及び貯蔵品	19,066	18,677
その他	4,979	6,153
貸倒引当金	△57	△56
流動資産合計	169,795	169,990
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	45,584	47,334
機械装置及び運搬具(純額)	8,630	8,672
工具、器具及び備品(純額)	787	755
土地	14,610	14,855
建設仮勘定	7,256	21,796
有形固定資産合計	76,868	93,415
無形固定資産		
	400	319
投資その他の資産		
投資有価証券	2,875	2,107
繰延税金資産	4,122	5,052
退職給付に係る資産	821	910
その他	3,314	2,546
貸倒引当金	△17	△16
投資その他の資産合計	11,116	10,599
固定資産合計	88,384	104,334
資産合計	258,180	274,325

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当連結会計年度 (2020年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,368	5,726
電子記録債務	13,178	10,301
未払法人税等	1,782	3,509
賞与引当金	7,790	9,861
役員賞与引当金	177	131
製品保証引当金	453	338
資産除去債務	27	25
その他	10,838	17,009
流動負債合計	37,616	46,905
固定負債		
資産除去債務	207	280
その他	247	249
固定負債合計	454	529
負債合計	38,071	47,435
純資産の部		
株主資本		
資本金	20,663	20,793
資本剰余金	22,651	22,781
利益剰余金	173,739	181,239
自己株式	△25	△29
株主資本合計	217,029	224,785
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	476	368
為替換算調整勘定	1,320	366
退職給付に係る調整累計額	26	18
その他の包括利益累計額合計	1,823	754
新株予約権	1,108	1,212
非支配株主持分	148	138
純資産合計	220,109	226,890
負債純資産合計	258,180	274,325

(2) 連結損益及び包括利益計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
売上高	147,500	141,083
売上原価	60,589	56,290
売上総利益	86,910	84,792
販売費及び一般管理費	48,264	48,341
営業利益	38,645	36,451
営業外収益		
受取利息	93	68
持分法による投資利益	293	398
為替差益	-	833
受取賃貸料	63	71
助成金収入	490	374
その他	215	226
営業外収益合計	1,156	1,972
営業外費用		
売上割引	52	51
為替差損	751	-
減価償却費	9	46
その他	14	12
営業外費用合計	828	110
経常利益	38,974	38,314
特別利益		
固定資産売却益	19	1
新株予約権戻入益	2	0
受取保険金	208	-
関係会社株式売却益	-	268
特別利益合計	229	271
特別損失		
固定資産除売却損	63	70
減損損失	58	-
投資有価証券評価損	0	-
特別退職金	88	51
災害による損失	533	-
建物解体費用	202	186
特別損失合計	946	308
税金等調整前当期純利益	38,256	38,277
法人税、住民税及び事業税	9,355	7,656
法人税等調整額	36	2,916
法人税等合計	9,392	10,572
当期純利益	28,864	27,704
(内訳)		
親会社株主に帰属する当期純利益	28,824	27,653
非支配株主に帰属する当期純利益	40	50
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	△160	△880
退職給付に係る調整額	74	△7
持分法適用会社に対する持分相当額	△1,163	△317
その他の包括利益合計	△1,249	△1,206
包括利益	27,615	26,498
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	27,577	26,461
非支配株主に係る包括利益	37	37

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	20,651	22,639	157,919	△25	201,184
会計方針の変更による累積的影響額			-		-
会計方針の変更を反映した当期首残高	20,651	22,639	157,919	△25	201,184
当期変動額					
新株の発行	12	12			24
剰余金の配当			△13,004		△13,004
親会社株主に帰属する当期純利益			28,824		28,824
自己株式の取得				-	-
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	12	12	15,820	-	15,844
当期末残高	20,663	22,651	173,739	△25	217,029

	その他の包括利益累計額				新株予約権	非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計			
当期首残高	1,498	1,619	△47	3,070	899	110	205,264
会計方針の変更による累積的影響額		-		-		-	-
会計方針の変更を反映した当期首残高	1,498	1,619	△47	3,070	899	110	205,264
当期変動額							
新株の発行							24
剰余金の配当							△13,004
親会社株主に帰属する当期純利益							28,824
自己株式の取得							-
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△1,022	△298	74	△1,246	208	37	△1,000
当期変動額合計	△1,022	△298	74	△1,246	208	37	14,844
当期末残高	476	1,320	26	1,823	1,108	148	220,109

当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位: 百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	20,663	22,651	173,739	△25	217,029
会計方針の変更による累積的影響額			△9,411		△9,411
会計方針の変更を反映した当期首残高	20,663	22,651	164,327	△25	207,617
当期変動額					
新株の発行	130	130			260
剰余金の配当			△10,742		△10,742
親会社株主に帰属する当期純利益			27,653		27,653
自己株式の取得				△4	△4
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	130	130	16,911	△4	17,167
当期末残高	20,793	22,781	181,239	△29	224,785

	その他の包括利益累計額				新株予約権	非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計			
当期首残高	476	1,320	26	1,823	1,108	148	220,109
会計方針の変更による累積的影響額		123		123		△2	△9,291
会計方針の変更を反映した当期首残高	476	1,444	26	1,946	1,108	145	210,818
当期変動額							
新株の発行							260
剰余金の配当							△10,742
親会社株主に帰属する当期純利益							27,653
自己株式の取得							△4
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△107	△1,077	△7	△1,192	104	△6	△1,095
当期変動額合計	△107	△1,077	△7	△1,192	104	△6	16,072
当期末残高	368	366	18	754	1,212	138	226,890

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	38,256	38,277
減価償却費	6,095	6,612
減損損失	58	-
投資有価証券評価損益 (△は益)	0	-
持分法による投資損益 (△は益)	△293	△398
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	1	△0
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△858	2,125
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	18	△46
製品保証引当金の増減額 (△は減少)	△33	△110
退職給付に係る資産負債の増減額	△209	△89
関係会社株式売却損益 (△は益)	-	△268
有形固定資産除売却損益 (△は益)	44	69
助成金収入	△490	△374
受取保険金	△208	-
受取利息及び受取配当金	△93	△68
災害損失	407	-
売上債権の増減額 (△は増加)	8,695	△5,202
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△3,744	△33
仕入債務の増減額 (△は減少)	△3,785	△466
未払金の増減額 (△は減少)	672	△1,863
その他	△939	△2,181
小計	43,592	35,980
助成金の受取額	1,028	670
保険金の受取額	203	-
利息及び配当金の受取額	98	73
災害損失の支払額	△407	-
法人税等の支払額又は還付額 (△は支払)	△17,204	△5,425
営業活動によるキャッシュ・フロー	27,311	31,299
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△14,436	△24,868
有形固定資産の売却による収入	51	4
無形固定資産の取得による支出	△79	△94
関係会社株式の売却による収入	-	1,117
長期貸付けによる支出	△287	△20
長期貸付金の回収による収入	9	328
定期預金の預入による支出	△6,000	△8,125
定期預金の払戻による収入	6,000	6,000
その他	229	△2
投資活動によるキャッシュ・フロー	△14,513	△25,660
財務活動によるキャッシュ・フロー		
株式の発行による収入	18	210
自己株式の取得による支出	-	△4
配当金の支払額	△13,001	△10,741
非支配株主への配当金の支払額	-	△44
財務活動によるキャッシュ・フロー	△12,982	△10,580
現金及び現金同等物に係る換算差額	△9	△628
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△193	△5,568
現金及び現金同等物の期首残高	85,545	85,351
現金及び現金同等物の期末残高	85,351	79,782

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(収益認識に関する会計基準等の適用)

「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号 2018年3月30日。以下「収益認識会計基準」という。)及び「収益認識に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第30号 2018年3月30日)が2018年4月1日以後開始する連結会計年度の期首から適用できることになったことに伴い、当連結会計年度の期首から収益認識会計基準等を適用し、約束した財又はサービスの支配が顧客に移転した時点で、当該財又はサービスと交換に受け取ると見込まれる金額で収益を認識することといたしました。これにより、精密加工装置等の販売において、従来は出荷時に収益を認識しておりましたが、検収時に収益を認識することといたしました。

収益認識会計基準等の適用については、収益認識会計基準第84項ただし書きに定める経過的な取扱いに従っており、当連結会計年度の期首より前に新たな会計方針を遡及適用した場合の累積的影響額を、当連結会計年度の期首の利益剰余金に加減し、当該期首残高から新たな会計方針を適用しております。

ただし、収益認識会計基準第86項に定める方法を適用し、当連結会計年度の期首より前までに従前の取扱いに従ってほとんどすべての収益の額を認識した契約に、新たな会計方針を遡及適用しておりません。また、収益認識会計基準第86項また書き(1)に定める方法を適用し、当連結会計年度の期首より前までに行われた契約変更について、すべての契約変更を反映した後の契約条件に基づき、次の①から③の処理を行い、その累積的影響額を当連結会計年度の期首の利益剰余金に加減しております。

- ① 履行義務の充足分及び未充足分の区分
- ② 取引価格の算定
- ③ 履行義務の充足分及び未充足分への取引価格の配分

この結果、当連結会計年度の売上高が1,862百万円増加し、売上原価は861百万円増加し、販売費及び一般管理費は33百万円増加し、営業利益は967百万円増加し、経常利益及び税金等調整前当期純利益がそれぞれ1,612百万円増加しております。また、利益剰余金の当期首残高は9,411百万円減少しております。

なお、1株当たり純資産額は225.89円減少し、1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益がそれぞれ、32.48円及び32.31円増加しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前連結会計年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

当社グループは単一セグメントであるため、記載を省略しております。

当連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

当社グループは単一セグメントであるため、記載を省略しております。

【関連情報】

前連結会計年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

1. 製品及びサービスごとの情報

報告セグメントと同一区分のため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

(単位：百万円)

日本	中国	韓国	台湾	アジア	米州	欧州	合計
27,412	31,522	18,731	24,913	24,495	10,069	10,354	147,500

(注) 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

(2) 有形固定資産

(単位：百万円)

日本	アジア	米州	欧州	合計
68,438	3,032	2,109	3,287	76,868

3. 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、特定の顧客への売上高であって、連結損益及び包括利益計算書の売上高の10%以上を占めるものがないため、記載を省略しております。

当連結会計年度（自 2019年4月1日 至 2020年3月31日）

1. 製品及びサービスごとの情報

報告セグメントと同一区分のため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

(単位：百万円)

日本	中国	韓国	台湾	アジア	米州	欧州	合計
21,712	37,389	18,725	27,721	15,737	9,727	10,068	141,083

(注) 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

(2) 有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額が連結貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、記載を省略しております。

3. 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、特定の顧客への売上高であって、連結損益及び包括利益計算書の売上高の10%以上を占めるものがないため、記載を省略しております。

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

当社グループは単一セグメントであるため、記載を省略しております。

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

当社グループは単一セグメントであるため、記載を省略しております。

【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

当社グループは単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
1株当たり純資産額	6,091.72円	6,273.56円
1株当たり当期純利益	802.35円	769.56円
潜在株式調整後1株当たり当期純利益	798.11円	765.58円

(注) 1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益(百万円)	28,824	27,653
普通株主に帰属しない金額(百万円)	-	-
普通株式に係る親会社株主に帰属する 当期純利益(百万円)	28,824	27,653
期中平均株式数(千株)	35,924	35,934
潜在株式調整後1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益調整額 (百万円)	-	-
普通株式増加数(千株)	190	186
(うち新株予約権(千株))	(190)	(186)
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定に含めなかった潜在株式の概要	2017年9月27日取締役会決議による新株予約権 (新株予約権の個数 226個) 2018年7月26日取締役会決議による新株予約権 (新株予約権の個数 257個)	2017年9月27日取締役会決議による新株予約権 (新株予約権の個数 226個)

(重要な後発事象)

該当事項はありません。